

令和5年度

自治体アセットマネジメント専門部会

現在、我が国の地方自治体において公有財産のマネジメントは、まちづくりのみならず財政運営上も喫緊の課題となっています。

公有財産の主なものには公共施設や公有地などがあります。公共施設については、国の主導により、各地方自治体において公共施設等総合管理計画の策定が進められていますが、公有地については、判断に苦慮されていることが少なくありません。しかし、公共施設と公有地は一体の場合も多く、公共施設だけを考えれば済むというものでもありません。

また、マネジメントといっても、用途廃止、用途転換、民間への売却、譲渡、貸付け、民間活力導入による管理などその手法也多岐にわたり、自治体内部だけで判断するのは至難の業といえましょう。

そこで、「自治体アセットマネジメント専門部会」では、不動産鑑定の特門家やアセットマネジメントの特門事業者等と合同で、公共施設や公有地の利活用など、これからの自治体公有財産のあり方について、調査・検討しています。

当部会は、ご関心のある地方自治体関係課の方のご参加をお待ちしております。

令和5年度調査・検討テーマ

初年度は、滋賀県下の自治体を中心に全国の地方自治体におけるアセットマネジメントに関する方針（計画）の策定状況とその内容を調査し、あるべき方針の内容について提言したい。

会場 滋賀大学彦根キャンパス内 士魂商才館 もしくは オンライン(Zoom)

対象 地方自治体の公有財産管理部局等の職員

参加費 無料

主催・コーディネーター：滋賀大学 経済学部 教授・社会連携センター長 横山幸司

協力：公益社団法人 滋賀県不動産鑑定士協会 / アジア航測株式会社